

### 隣接小学校において、小小連携特配を活用している例（一部教科担当制）

校名	みどり市立大間々北小学校									みどり市立福岡中央小学校																																																																												
学級数	学年	1	2	3	4	5	6	特支	計	学年	1	2	3	4	5	6	特支	計																																																																				
	学級数	2	2	2	2	2	2	1	13	学級数	1	0	1	0	1	1	2	6																																																																				
特配 教員 活用 状況	理科専科（大間々北小置籍 週19時間）																																																																																					
	○毎週月・水・金曜日は大間々北小学校で一日勤務 ○5、6年、特別支援の理科（3時間×4学級+1時間）を担当									➔									○毎週火・木曜日に福岡中央小で勤務 ○5、6年の理科（3時間×2学級）を担当																																																																			
教 科 担 当 制	○3学年以上で教科担当制（交換授業等により）																																																																																					
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>&lt;算数&gt; 4～6年2学級を習熟度3クラスに分ける。 1, 2組担任+教務+マイタウンティーチャーで対応 下位クラスは教務+マイタウンティーチャー 3年 各学級にマイタウンティーチャーが入ってTT指導</p> <p>&lt;社会、理科&gt; 3, 4年 各学年内で交換授業 5, 6年 理科専科と担任</p> <p>※詳細は右表参照</p> </div> <table border="1" style="width: 45%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>国語</th> <th>社会</th> <th>算数</th> <th>理科</th> <th>音楽</th> <th>家庭</th> <th>外国語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3年1組（A教諭）</td> <td></td> <td>A</td> <td>AM</td> <td>B</td> <td>K</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3年2組（B教諭）</td> <td></td> <td>A</td> <td>BM</td> <td>B</td> <td>K</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4年1組（C教諭）</td> <td></td> <td>D</td> <td rowspan="2">CDJM</td> <td>C</td> <td>K</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4年2組（D教諭）</td> <td></td> <td>D</td> <td>C</td> <td>K</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5年1組（E教諭）</td> <td></td> <td>E</td> <td rowspan="2">EFJM</td> <td>L</td> <td>K</td> <td>K</td> <td>F</td> </tr> <tr> <td>5年2組（F教諭）</td> <td></td> <td>E</td> <td>L</td> <td>K</td> <td>K</td> <td>F</td> </tr> <tr> <td>6年1組（G教諭）</td> <td></td> <td>G</td> <td rowspan="2">GHJM</td> <td>L</td> <td>K</td> <td>K</td> <td>F</td> </tr> <tr> <td>6年2組（H教諭）</td> <td></td> <td>G</td> <td>L</td> <td>K</td> <td>K</td> <td>F</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">教務：J教諭 理科専科：L教諭 音楽専科：K教諭 マイタウンティーチャー：M教諭</p> </div>																			国語	社会	算数	理科	音楽	家庭	外国語	3年1組（A教諭）		A	AM	B	K			3年2組（B教諭）		A	BM	B	K			4年1組（C教諭）		D	CDJM	C	K			4年2組（D教諭）		D	C	K			5年1組（E教諭）		E	EFJM	L	K	K	F	5年2組（F教諭）		E	L	K	K	F	6年1組（G教諭）		G	GHJM	L	K	K	F	6年2組（H教諭）		G	L	K	K
	国語	社会	算数	理科	音楽	家庭	外国語																																																																															
3年1組（A教諭）		A	AM	B	K																																																																																	
3年2組（B教諭）		A	BM	B	K																																																																																	
4年1組（C教諭）		D	CDJM	C	K																																																																																	
4年2組（D教諭）		D		C	K																																																																																	
5年1組（E教諭）		E	EFJM	L	K	K	F																																																																															
5年2組（F教諭）		E		L	K	K	F																																																																															
6年1組（G教諭）		G	GHJM	L	K	K	F																																																																															
6年2組（H教諭）		G		L	K	K	F																																																																															
成 果	○職員の協働体制の推進 学級の枠をはずした習熟度別少人数指導を推進したことにより、職員間の相談する時間が増し、協働性が高められてきた。特にその中心となる学力向上特配教員の果たす役割は大きい。																																																																																					
課 題	○学力向上特配教員と各担任との連絡・協議の時間を定期的に確保し、担任の考えや思いを取り入れる時間も持ちながら実際の進捗状況と計画のずれを早期に修正し、その後の指導の効果を上げられるように努めていく必要がある。 ○全職員の学力向上に対する共通理解をさらに図り、パワーアップタイムの学習や放課後補充学習に関して情報交換を進め、より効果的な指導に結びつきたい。																																																																																					